

文化力の旅 旅鶴プラン300

文化の表玄関、日本海紀行(9)

太古湖だった日本海。北や西南から大陸文化が渡来する表玄関として、縄文の丸太舟から江戸の北前船まで、巡回する海のネットワークが受け継がれた。海からの文化は、北陸三県を見下ろす気高さ白山の自然景観を畏敬し、神仏かざる祈りの文化となり、慎ましくも趣深い美の素地となる。

この季節のご紹介は、
特にございません。

若狭三方湖に注ぐ「はす川」と「高瀬川」の合流地点、鳥浜貝塚遺跡。遺跡近くの若狭三方縄文博物館では、館内の回廊展示で当時の水辺の情景が再現展示。小浜市の福井県立若狭歴史民俗資料館では、鳥浜貝塚から出土した約5000年前の木船や縄文漆器の逸品「赤色漆塗り櫛」が展示紹介される。縄文時代の高度な漆器技術、中国・江南とのつながりも示唆する。

この季節催事情報特にございません。



(左)博物館展示室 写真提供:若狭三方縄文博物館
(右)縄文 鳥浜貝塚出土 ベンガラ塗り土器 所蔵:写真提供:福井県立若狭歴史民俗資料館



福井県立若狭歴史民俗資料館
小浜市遠敷2-104 TEL: 0770-56-0525
(開)9:00-17:00 (休)第2・4水、年末年始
(12/29-1/2) (料)一般・大生100円、小中高生・満70歳以上 無

若狭三方縄文博物館
福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
TEL:0770-45-2270
(開)9:00~17:00 (休)月曜日(国民の祝日等の場合その翌日) 年末年始
(料)大人500円、小中高生200円

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



越前海岸

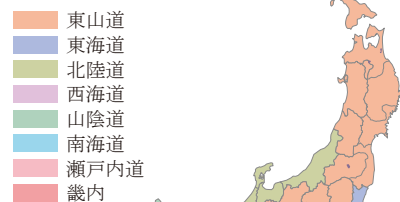
この季節のご紹介は、
特にございません。

越前岬を経て東尋坊に至る越前海岸。柱上に瓦解する岩など日本海の荒波で浸食された景観美が続く。そして若狭湾国定公園を代表する景勝地で万葉集にも詠われた三方五湖。そこは約2万年前、海岸から遠く離れた内陸の湖だった。縄文時代から人が定住した断層の変化を繰り返して生まれた景観の地は、温和で素朴な情緒が溢れる。

この季節催事情報特にございません。

越前海岸

(問合せ)越前町役場 商工観光課 TEL:0778-34-8720



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

北陸道

石川県七尾美術館

石川県七尾市小丸山台1-1
☎0767-53-1500

ハンス・フィッシャーの
世界展
平成24年2月24日(金)~4月15日(日)

絵本「こねこのびっち」の作者ハンス・フィッシャー。彼自身の子どもたちに贈る手描き絵本や出版絵本の下絵・原画・初版本などに、版画や色鉛筆画を加え約200点を紹介。



「こねこのびっち」より
小さな絵本美術館蔵
写真提供:石川県七尾美術館

北陸道

石川県立美術館

石川県金沢市出羽町2-1
☎076-231-7580

「古美術優品展
—山川コレクションを中心とした茶の湯の美—
平成24年1月4日(水)~2月5日(日)

国宝色絵雄香炉を筆頭に、石川県立美術館古美術部門の根幹をなす山川コレクションから山川家三代庄太郎氏の没後50年に際し、数寄者山川家の伝来品を中心に展示公開される。



和楽院白磁香合
石川県立美術館蔵
写真提供:石川県立美術館

北陸道

金沢城・兼六園

石川県金沢市兼六町1-4
☎076-234-3800

金沢城・兼六園ライトアップ<冬の段>
平成24年2月3日(金)~5日(日)、10日(金)~12日(日)
17:30~21:00

兼六園を夜間無料開放し、金沢城公園と兼六園がライトアップされる。兼六園の雪吊りや期間中のミニコンサートなど催され、光と音の幻想的な空間が楽しめる。期間限定!



写真提供:石川県観光連盟

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

対馬から津軽まで、
つながる古代文化の潮流



双耳壺(中津・福田式) 縄文時代
下山道跡(飯南町)出土
鳥根県埋蔵文化財調査センター蔵

土器全面に縄文を施した、縄文時代中期を代表する船元式の深鉢。浅鉢や双耳壺は縄文時代後期に見られる土器で、線と線の間に縄文を付けた美しい模様が特徴的。鳥根県立古代出雲歴史博物館では、日本一高大といわれた巨大神殿、古代出雲大社本殿の模型や、大量に出土した弥生時代の青銅器、王の力を示す金銀の大刀などを通じて鳥根という地域の成り立ちを紹介する。

鳥根県立古代出雲歴史博物館
鳥根県出雲市大社町杵築東99-4 TEL:0853-53-8600
(開)9:00-18:00
(休)第3火曜(祝日の場合はその翌日)
(料)大人600円、高校生400円、小中生200円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認ください。



東日本大震災 文化施設応援サイト

未曾有の事態でも、文化として歴史を守っているのがいる。ここをかきわけて、みんなが日本! 協力:白山山崎王寺 織成光弘 藤原美智 江戸橋本1748

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設